

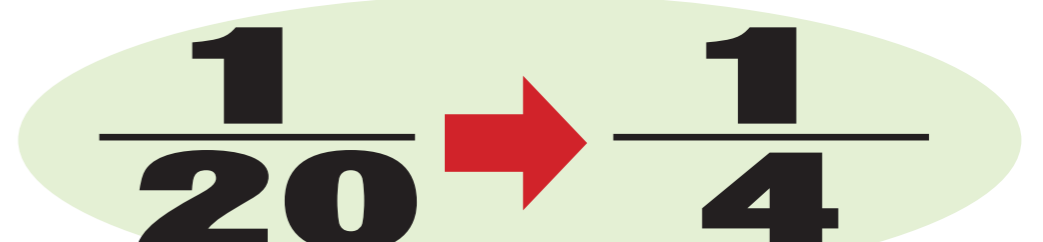
本日1月1日に高齢者憲章を制定

昭和57年、日野市で老人憲章が制定されてから約30年がたちました。現在の高齢者は、仕事、趣味、ボランティアなどさまざまな分野で活躍しています。また、超高齢社会では、行政のなすべき公的な支えのよき連携役および地域や社会の担い手として期待されています。市では、平成26年度から2年間の意見募集や意見交換会などを経て、全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せに暮らしていけることを願って「日野市高齢者憲章」を制定しました。

☎高齢福祉課(☎514-8495)



▲老人憲章が制定された昭和57年
生まれの34歳仲良し夫婦



※日野市の高齢化率(人口に占める高齢者の割合) 昭和57年は5.6%、平成28年は24.0%

高齢者憲章制定の今年、子供が生まれた二人の会話を聞いてみましょう。



上の数字は何？

私たちが生まれた年(昭和57年)の日野市の65歳以上の高齢者は20人に1人。今は、4人に1人になりましたって、数字ね。



えっ、そんなに変わったの？全然気が付かなかった。



そうよね。私たちの父や母だって、今年65歳だから、年齢的には高齢者だけど、まだ仕事に趣味にと忙しそうね。「お年寄り」のイメージとは違うわよね。



一昔前のように、ひなたでゆっくり過ごすイメージじゃなくて、今は、地域の活動でも中心になって活躍されているね。



年齢に関係なく、地域みんなの知恵と力をお借りするってことね。老人クラブの方が自治会の活動を手伝ったり、地域の方が通学路や小学校の校庭で見守る姿をよく見かけるわ。

ちょうど日野市は、高齢者憲章を制定したみたいだよ。たくさんの市民と意見交換しながら「これからも高齢者が活躍することへの期待」を憲章に表したってことらしいけど。

「支えの必要な時には、高齢者を周囲の人々や社会が支え」って言うからには、日野市にはしっかりしてもらわないとね。私たちの世代にできることってあるのかしら？

ぼくたちの世代が介護のことに関心を持ち、お年寄り世代が子育てのことに関わる、みんな総出でやっていくと地域が元気になりそうだね。

うちの子と同じ年度に生まれたこの憲章が、子供の成長とともにみんなに大事にされていくといいわね。

日野市高齢者憲章

平成29年1月1日制定

わたしたち日野市民は、日野市民憲章の趣旨を大切にしたまちづくりを進めて参ります。高齢化が進む中、意欲と経験のある高齢者は、社会の大切な担い手として活躍し、支えの必要な高齢者は、周囲の人々や社会がしっかり支え、全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せに暮らしていけることを願って、この高齢者憲章を定めます。

- 1 全ての市民は、長く社会につとめた先輩として、高齢者を敬愛します。
- 2 高齢者は、家庭及び地域や社会の一員として、共に支え合います。
- 3 高齢者は、家庭及び地域や社会により、健康と明るいくらしが守られます。
- 4 高齢者は、知識や能力を活かして社会で活躍し、知恵や経験を次の世代に伝えます。
- 5 高齢者には、健康維持と生きがいをつくるため、社会参加の道が開かれます。



全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せに暮らせるまちへ

構想・計画

(仮称)日野市における障害者への差別の解消を推進するための基本方針案に「意見をお寄せください」

市では、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)が施行されたことに伴い、障害の有無に関わらず、誰もが互いの人格と個性を尊重して、支え合い、安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、障害のある方などから構成された検討委員会で検討し、(仮称)日野市における障害者への差別の解消を推進するための基本方針案を作成しました。この基本方針案に対し、皆さまのご意見を募集します。なお、素案は、市役所2階障害福祉課、七生支所、豊田駅連絡所、市内各図書館、市HPでご覧になれます。

意見募集 1月18日(水)(必着)までに〒191-8686日野市障害福祉課(☎514-8485) 583・0294(☎) syogai@city.hino.lg.jp)へ郵送、FAX、メールまたは持参。意見、提案、住所、氏名、電話番号を記入※持参の場合は土曜・日曜日、祝日を除く

障害福祉課(☎514・8485)

採用情報

学童クラブ臨時職員募集

勤務日時 月曜～金曜日の正午～午後

新年あけましておめでとーございます

今年の干支は酉です。酉の字は酒を醸す器の象形文字、「酒」のもとの字で「成熟」を表す意味もあるようです。日本が直面している人口の高齢化は、マインナスや衰退につながるという意味で捉えられがちですが、西にちなんでより成熟した社会に向かうと考えたほうが良いと思います。さて、より成熟に向かう日野市で、新しい年に臨む私なりの心構えは次の三つです。

その1 自然を大切に!

浅川・多摩川や崖線の湧水や市内16ヶ所にわたって流れる農業用水や多摩丘陵とそれらよってもたらされる豊かな

市長 大坪 冬彦



生態系・生物多様性は私たち人間を含む全ての命の源であります。

その2 一生涯懸命を大切に!

毎年多くの人々の頑張りと努力を見せていただき、それによって元気をもらい支えていただいております。スポーツや文化での功労、防犯や防災でのボランティア活動、お祭りやイベントを成功に導くための頑張り、地域の見守りやコミュニティの活性化のための頑張り、子育て支援や障害者の人権実現のための頑張りなど、さまざまな一生涯懸命を大切にしたいと思います。

その3 初心を大切に!

私の初心は、市長就任以来堅持して



6時※学校休業日などは午前8時30分～午後5時15分

勤務場所 市内学童クラブ

内容 学童クラブ児童の育成・指導

対象 次のいずれかに該当する方①小・中学校・幼稚園教諭免許または保育士の資格がある②免許などは無いが、それに相当する子育て経験などがある

時給 ①1千90円、②1千20円

待遇 賞与年2回支給、交通費は市の基準に基づき支給、有給休暇あり、社会保険加入

申込 〒191-8686日野市役所2階子育て課へ履歴書、免許など保持者

は教員免許などの写しを郵送または持参※持参の場合は土曜・日曜日、祝日を除く

子育て課(☎514・8636)

健康課協力員(栄養士・管理栄養士・歯科衛生士)募集

募集人数 若干人

内容 母子保健事業での相談など

申込 1月20日(金)までに履歴書(写真貼付)および資格証の写しを〒191-0011日野本町1-6の2生活・保健センター内健康課へ郵送または本人が持参※土曜・日曜日、祝日を除く

健康課 ☎581・4111

防災

1月17日は「防災とボランティアの日」～東京消防庁災害時支援ボランティア募集中

阪神・淡路大震災を契機に「防災とボランティアの日」(1月17日(火))、「防災とボランティア週間」(1月15日(日)～21日(土))が定められました。震災時などに消防活動の支援などを行っていただく災害時支援ボランティアを随時募集中です。ぜひご参加ください。

日野消防署(☎581・0119)